

受賞者のご紹介 (敬称略)

振興賞 稲留工業(株)

「仕事や勉強の能率を低下させる足元の冷え」を解消すべく「足元」に特化した小型ヒーターを開発。スチールデスクにはマグネットでワンタッチ装着が、木製デスクには専用取り付け板で簡単に装着できる。

販売ターゲットを働く女性に焦点を当てて商品を開発。本体カラーもピンク、ゴールドなど4色を用意して洒落た色合いとなっている。スイッチひとつで人間の体によいと言われている「頭寒足熱」環境を作り出し、冬-暖房を最大にしても足元が寒い、夏-エアコンが効きすぎて体が冷えるといった労働環境の悩みを解消。足元に特化することより出力を下げ、消費電力も最低限に抑えた省エネ設計。特に冬はこれまでよりも室温を抑えられるので、総暖房費節約が可能になる。



開発担当 奥島 達

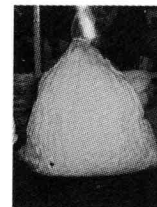
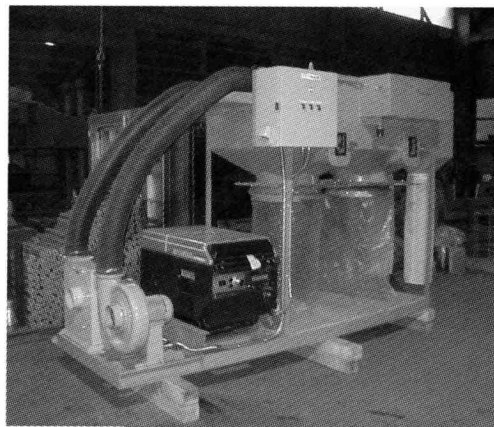
旭川市緑町18丁目

TEL 51-5465 FAX 51-5960

奨励賞 (株)ニチダン旭川

廃建築物の分解解体が義務づけられ、解体業者から事前に屋根裏などの断熱材を除去する依頼が増えているが、現状の回収除去作業は人力によっているため、効率や作業環境が悪く、また回収された断熱材は嵩張っていて廃棄処分コストも割高となっている。このため、断熱材（主にグラスウール）を機械的に分別回収し、圧縮梱包すべく、集塵機・プレス装置・梱包装置を機能的に組み合わせユニット化することで、作業車に搭載できる廃断熱材の吸引・圧縮梱包装置を開発する。

従来住宅一棟当たり2名で8～10時間の作業を要していたが、この装置により $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{1}{3}$ に時間短縮ができ、処分場への廃断熱材の輸送量も圧縮梱包により10倍程度向上した。又、機械的な回収・梱包作業のため、作業従事者の労働環境改善に寄与している。



⇒

開発担当 田村 捷 則

旭川市工業団地1条2丁目1番14号

TEL 36-4570 FAX 36-4574